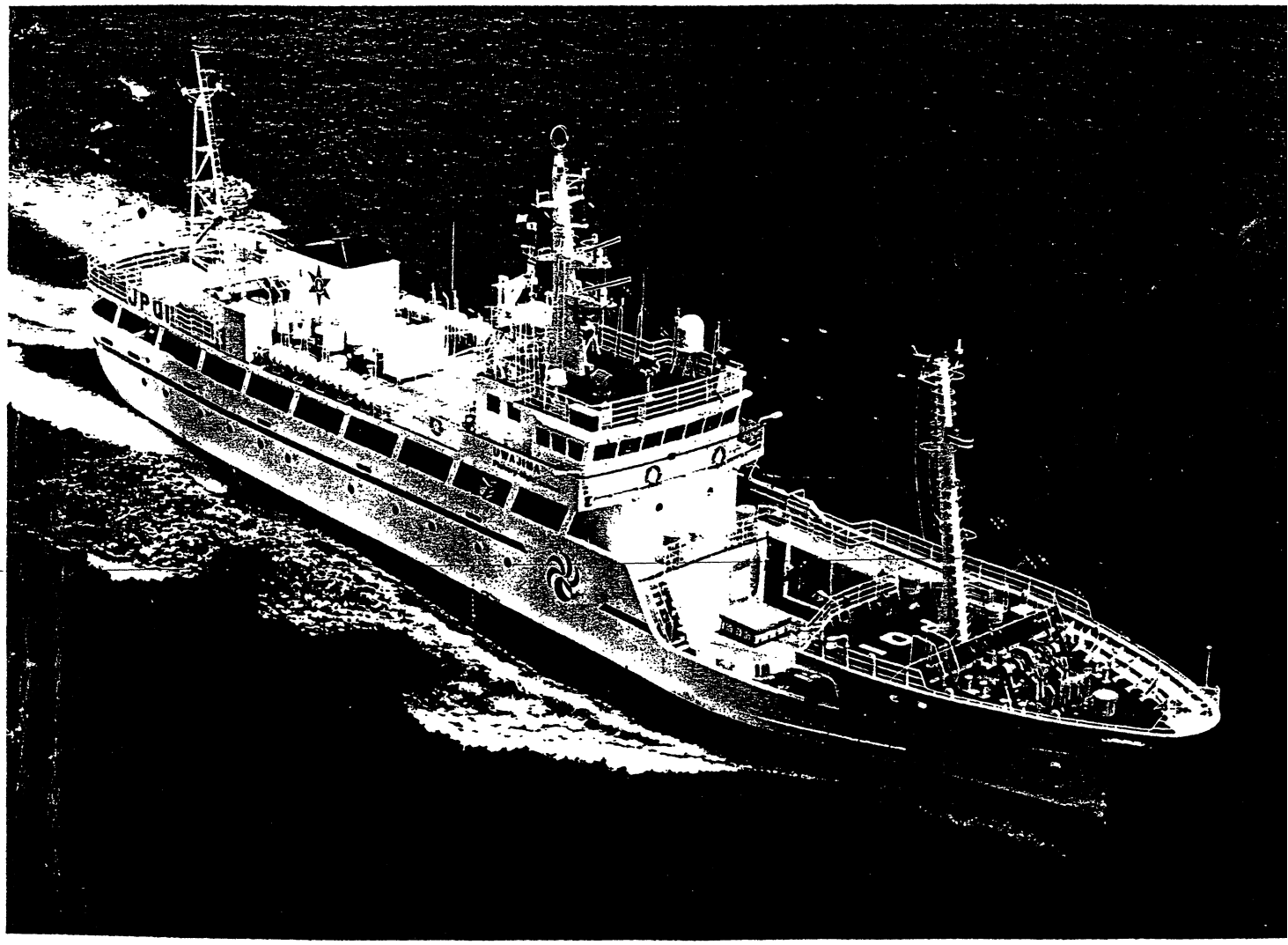
愛媛県立宇和島水産高等学校水産実習船

FISHING TRAING VESSEL EHIME MARU WHICH BELONG UWAJIMA FISHING HIGH SCHOOL OF EHIME PREFECTURE

# えひめ丸

EHIME-MARU




愛　媛　県　教　育　委　員　会

## ごあいさつ　STATEMENT

瀬戸内海と宇和海という2つの特色ある海に面した愛媛県は、長い海岸線と豊かな漁場を有する全国屈指の水産県であります。

その本県で唯一の水産高校である県立宇和島水産高等学校の新しい実習船として、「えひめ丸」が竣工いたしました。

「えひめ丸」として4代目となる本船は、最新の海洋観測機器やハイテク技術を用いた航海計器等を備えるとともに、高い安全性と優れた操縦性能を有する最新鋭の水産実習船であり、長期の国際航海実習においても、快適な船内学習やゆとりある生活空間が確保できるよう配慮しております。

御案内のとおり、今日の水産業を取り巻く環境は、水産資源の減少や漁業規制の強化、輸入生産物の増加など厳しい状況にありますが、特に、漁業の担い手の減少や高齢化の進展の中で、次代を担う優れた後継者の育成は、極めて重要な課題になっております。

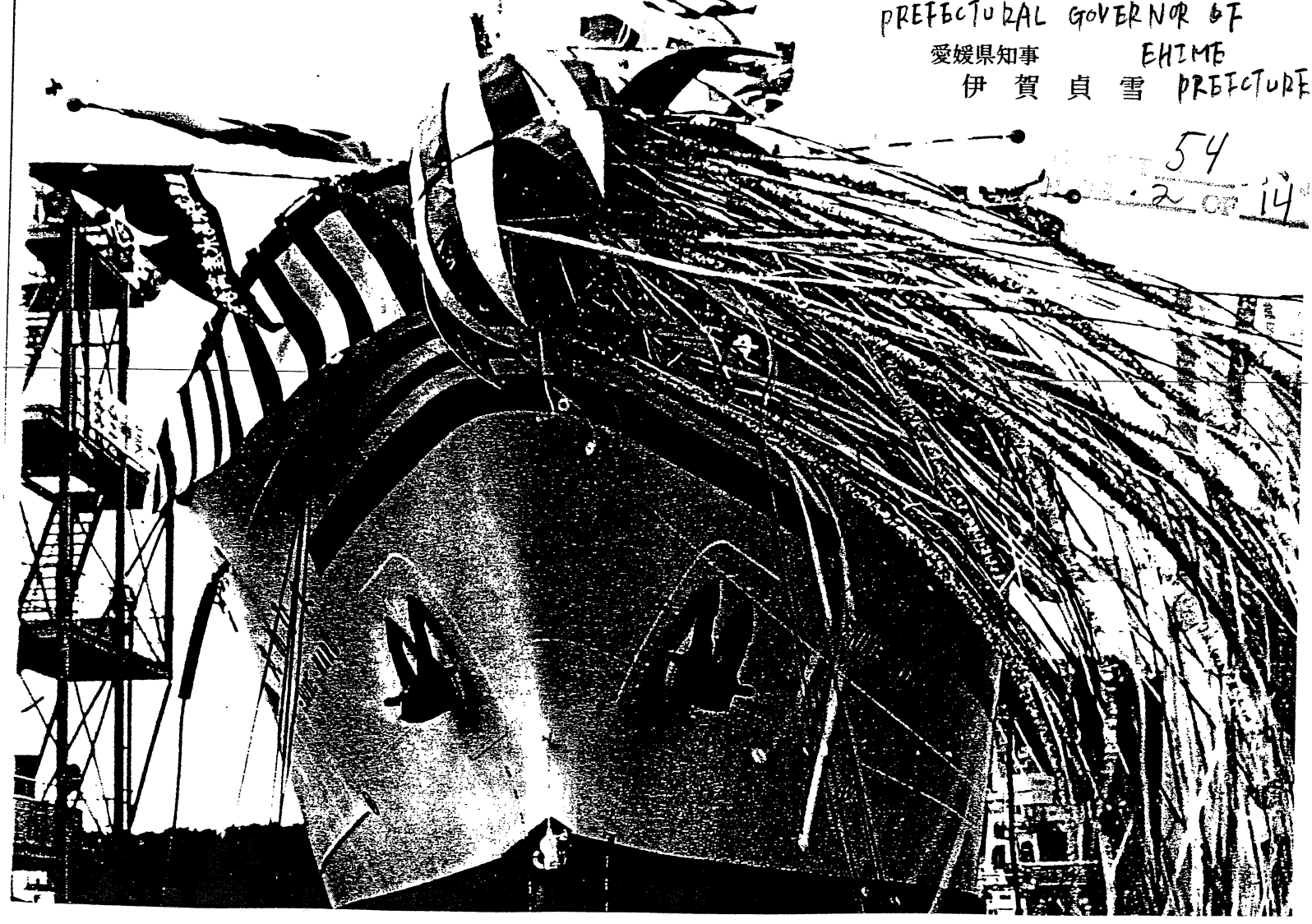
このような中で、今回竣工した新「えひめ丸」が、水産教育の振興と本県水産業の発展に大きく寄与いたしますよう念願しております。

終わりになりましたが、本船の建造に当たり、格別の御尽力を賜りました関係者の皆様方に厚くお礼を申し上げます。

PREFECTURAL GOVERNOR OF EHIME PREFECTURE

愛媛県知事
伊賀貞雪

54
2 of 14



# 本船の主要目等

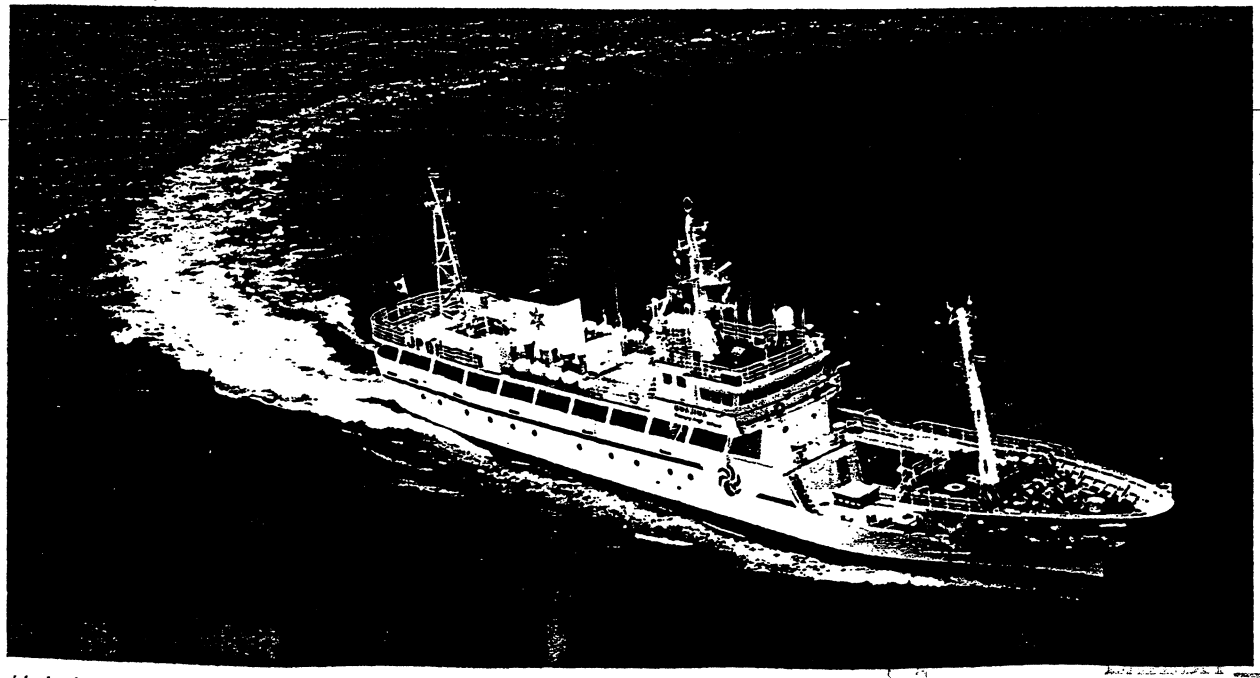
| | | | |
|---|---|---|---|
| 起　工 | BEGIN THE CONSTRUCTION | 平成8年1月25日 | |
| 進　水 | LAUNCH | 平成8年3月18日 | |
| 竣　工 | COMMISSIONED | 平成8年6月26日 | |
| 船　主 | SHIPOWNER | 愛　媛　県 | |
| 建造施工 | BUILDER | 株式会社　新来島どっく | |
| 設計監督 | | 社団法人　漁船協会 | |
| 長　さ | (全　長) LENGTH | 58.18m | |
| | (登　録) | 50.60m | |
| | (垂線間) | 50.00m | |
| 幅 | (型) BREDTH | 9.30m | |
| 深　さ | (型) DEPTH | 3.90m | |
| 計画満載喫水 | (型) DRAFT | 3.50m | |
| 総トン数 | DISPACLEMENT | 499トン | |
| 船舶番号 | HULL NUMBER | 135174 | |
| 信号符字 | INTERNATIONAL COMMUNICATION NUMBER | JPQI | |

| | | |
|---|---|---|
| 速　力 | (試運転最高) SPEED | 15.05ノット (KNOT) |
| | (航海) NATIGATIONAL SPEED | 12.50ノット |
| 容　積 | | |
| | 燃料油槽 FUEL | 341m³ |
| | 潤滑油槽 LO | 12m³ |
| | 清水槽 WATER | 61m³ |
| | 雑用清水槽 SURVICE WATER | 36m³ |
| | 魚倉 (保冷倉) FISH STRAGE | 108m³ |
| | 凍結室 REFRIGRATOR | 60m³ |
| | 準備室 | 13m³ |
| 定　員 | COMPLEMENT STUDENT TEACHER | 合計67名 |
| | (生徒45名　教官2名　乗組員20名) | ↗ FISHING VESSEL |
| 航行区域、資格 | | 国際航海　第3種漁船 |
| 船籍港 | | 愛媛県　松山市 |

BELONG AT MATUYAMA CITY EHIME PREF

本船の主な特徴 SPECIAL FEATURE OF EHIME-MARU

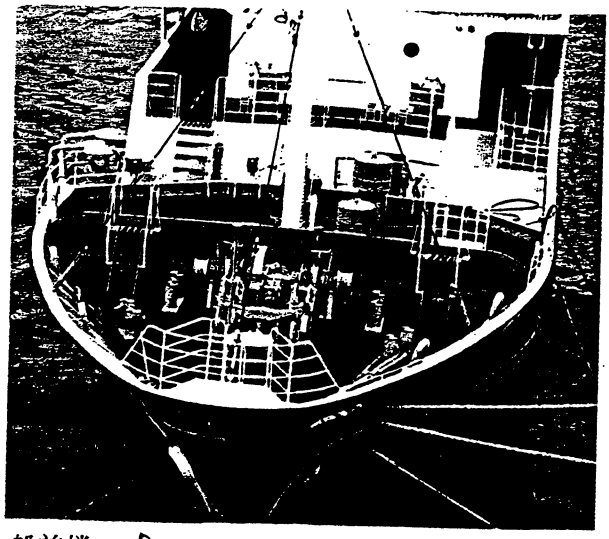
1. 船　体　船首バルブ、船尾バルブ構造とし、シリングラダー、バウスラスターを採用
2. 航海装置　レーダー、航海情報、操舵装置（トラッキング機能付）及び主機操縦装置を一体化したコックピット型コンソールの採用
3. 機　関　低騒音・低振動の低速機関、データロガー及び大直径ハイスキュー可変ピッチプロペラの採用
4. 通　信　GMDSS（海上の遭難防止と安全のための国際的なシステム）、海事衛星通信装置等
5. 教　材　実習用航法装置、実習用レーダー、実習用データロガー、CPU室の設置
6. 居住環境　SOLAS条約（海上における人命の安全のための国際条約）の適用船で防火救命設備の充実、防音、防振対策の強化
7. 諸装置等　光通信による船内通信システム、漁撈装置の自動化、気象衛星の受画装置、潮流観測装置等



航走中のえひめ丸

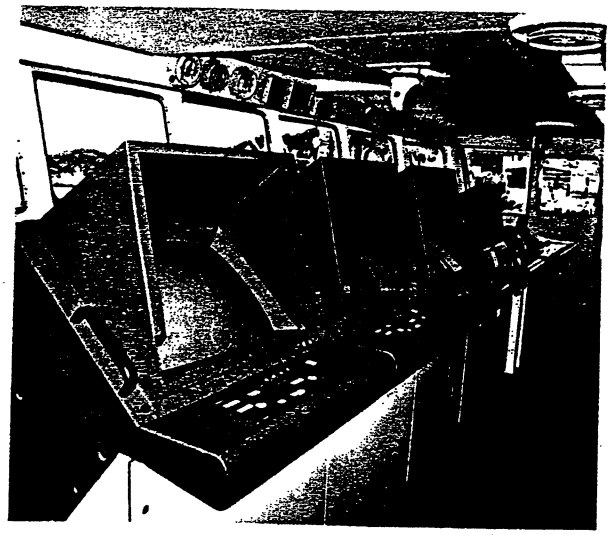
おもな設備　1　【外観（暴露部）図】　安全で、人と環境

A



船首楼　Bow

B

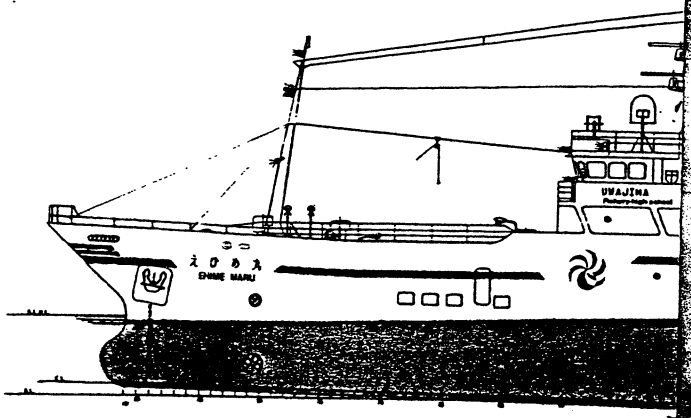


船橋（コックピット型コンソール等）Joint consol

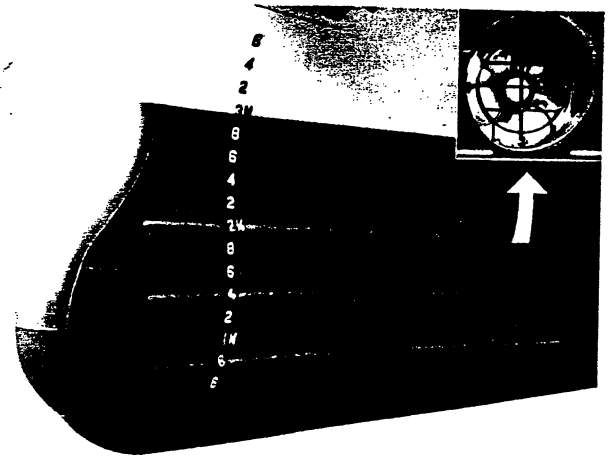
D Bridge

C

漁撈設備　Fishig equipment

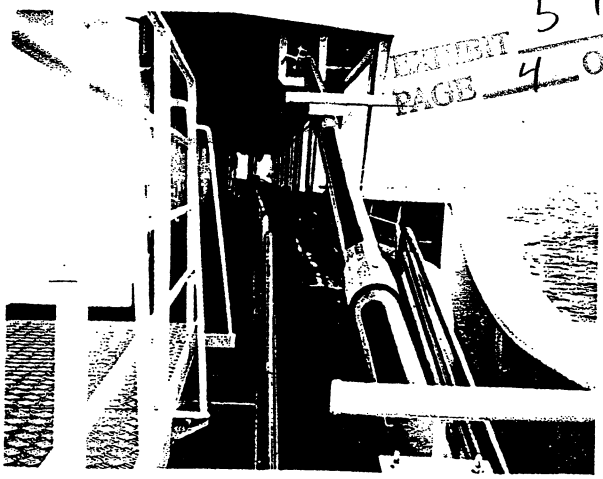



E




球状船首とバウスラスター
spherical bow & bow thruster

F



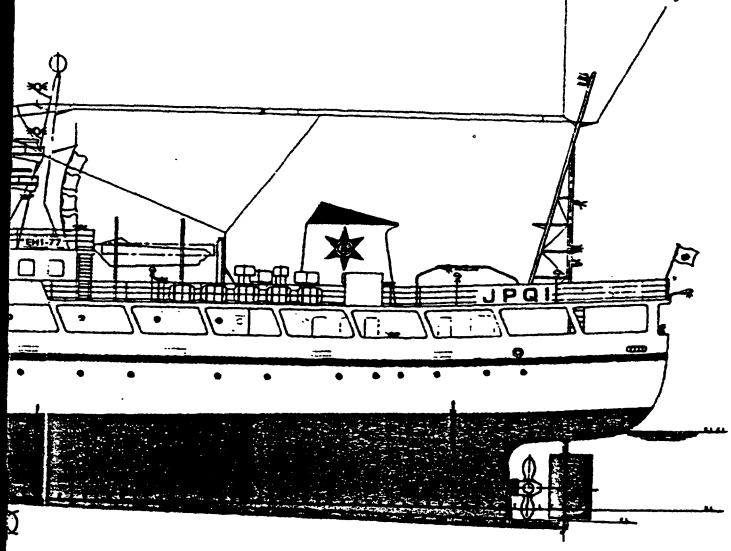
漁具運搬用コンベア
manuverig conveyor of fishing equipment

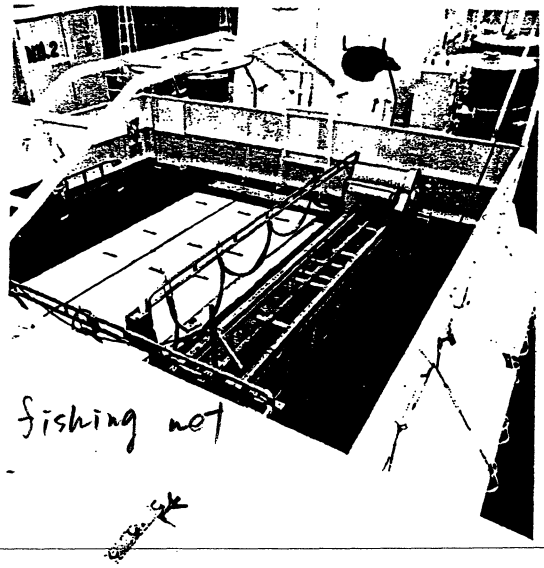
EXHIBIT 54
PAGE 4 OF 14

# こ優しい新時代の実習船

海図室 chart room deck

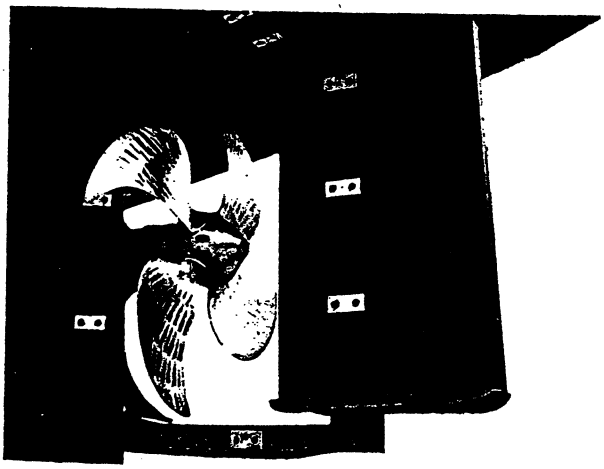
救助艇 rescue boat



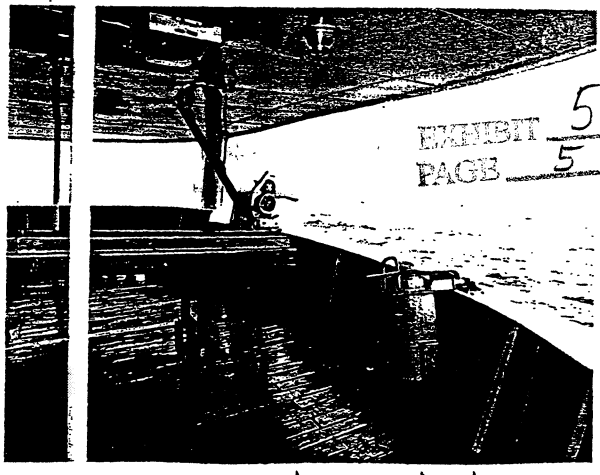



fishing net

縄箱とその周辺



可変ピッチプロペラ・ラダー
Aveilable Tochage pitch of propeller & radder

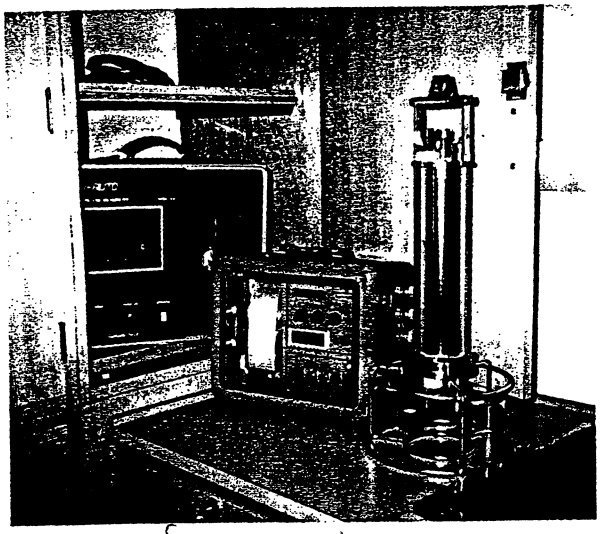


船尾甲板 stane deck

EXHIBIT 54
PAGE 5 OF 14

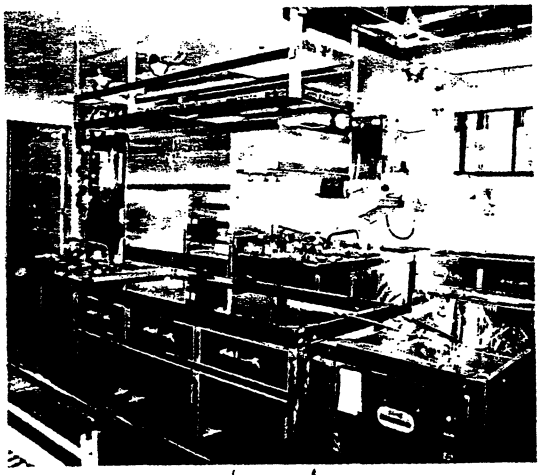
# おもな設備　2　【船内の装備】

“海と船”

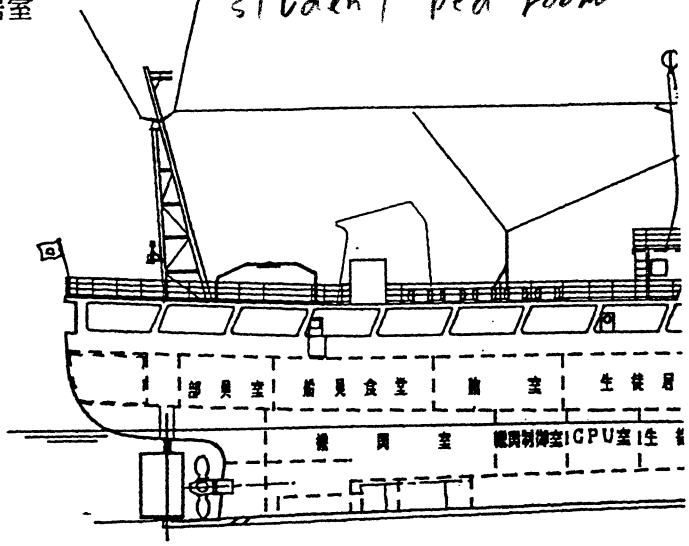


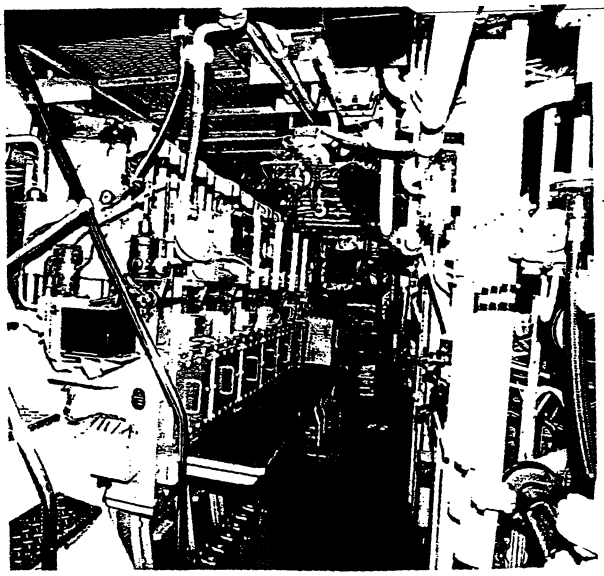
観測室　forcast room

生徒居室　student bed room

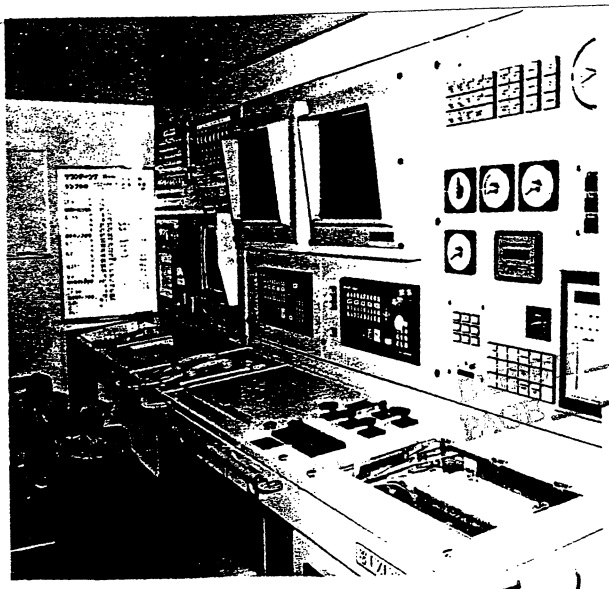


賄室　kitchen



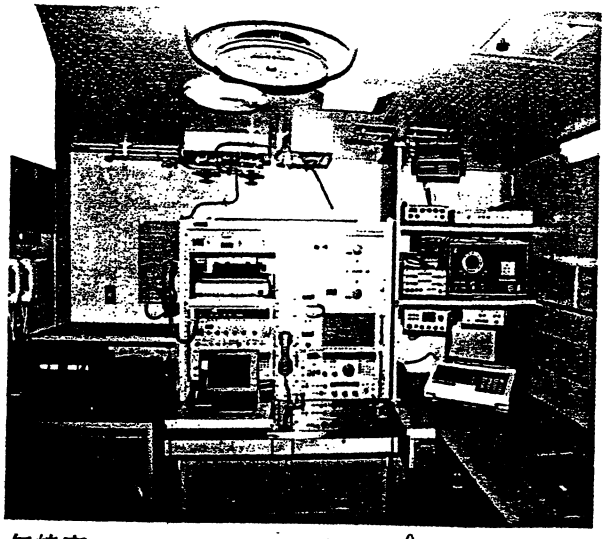
機関室　engeen room



機関制御室　engine control room

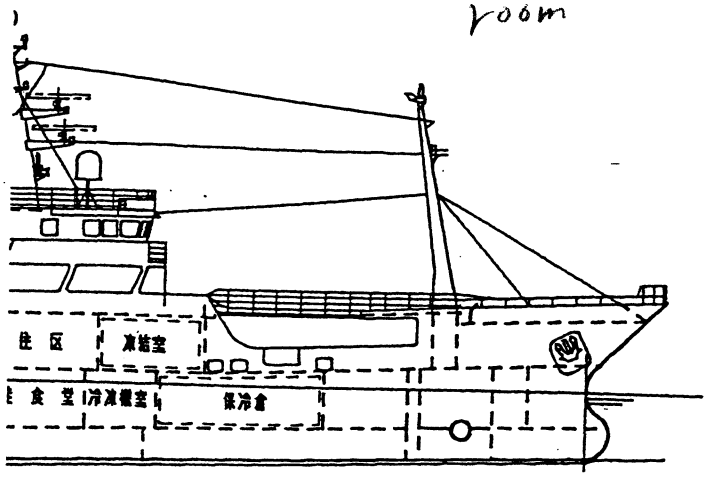
54 of 14

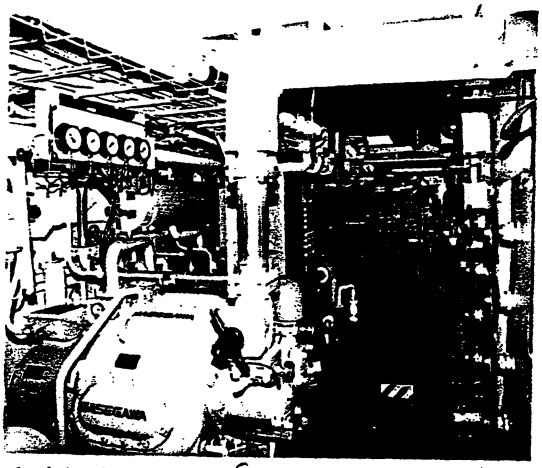
# ひろがる夢を乗せて



無線室 communication room

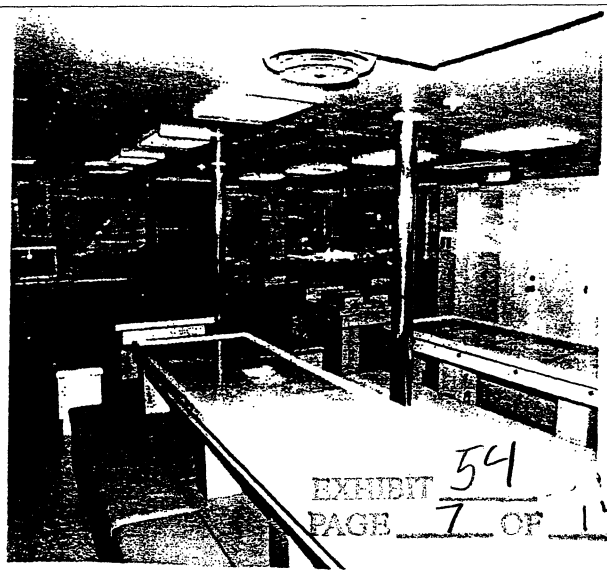
サロン living room



魚倉用冷凍機室 freezing machine room

コンピュータ（CPU）室 computer room



生徒食堂（学習室） student's mess